

食品ロスの現状と削減への取り組み

世界

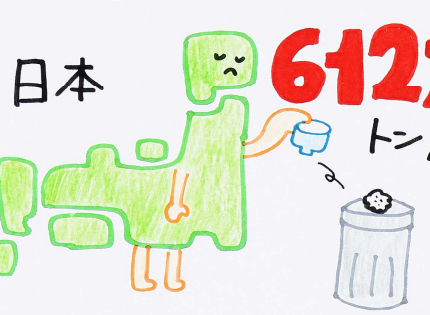
13億トン/年



まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことを「食品ロス」という。食べ物を捨ててしまうのはもったいないだけでなく地球にも悪影響があり、削減に向けての取り組みがなされている。

日本

612万トン/年

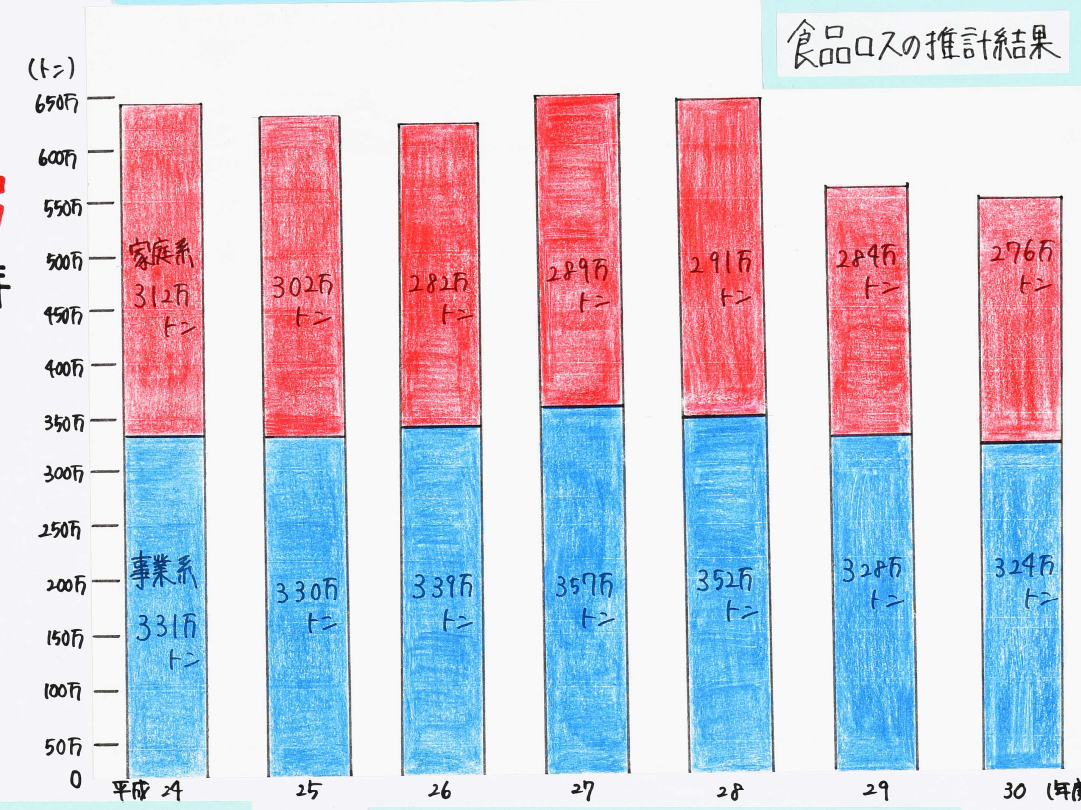


1人

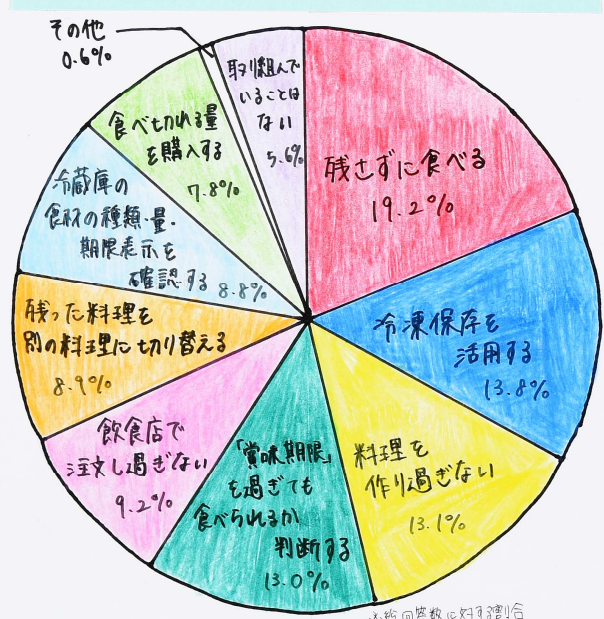
1杯/日



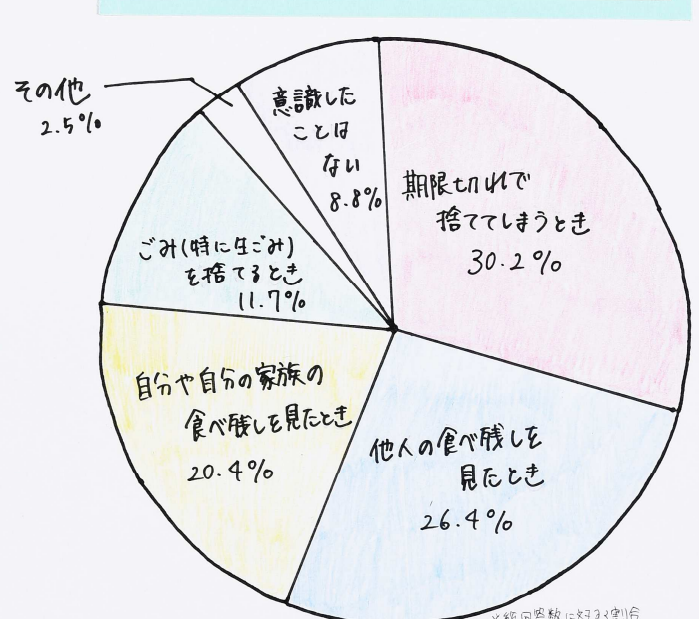
食品ロスの推計結果



食品ロス削減への取り組み



「もったいない」を意識した場面



まとめ

「食品ロスの推計結果」のグラフより平成29年、30年には2年連続で食品ロスが減少していることがわかる。それは「食品ロス削減への取り組み」と「もったいないを意識した場面」のグラフにもある通り、食品ロスの現状が知り、私たち一人一人の食品ロスに対する意識が変わり、減らさなければならない。食品ロスの現状の周知と日ごろから食品ロスを減らすということも意識し、食品ロス問題について考えることで食品ロスも削減できるのではない。

出典
・環境省
「食品廃棄物及び食品ロス発生量の推計値」
平成24年度～30年度
消費庁
「平成30年度消費者の意識に関する調査」